



なぜ、家庭学習するの？学力向上集会で確認する！

4月14日、学力向上についての集会在体育館で行われました。学力向上推進担当の與那嶺守先生から「なぜ、家庭学習するのか」という疑問点について、1家庭学習の意義、2家庭学習のルールについて説明しました。

1 家庭学習の意義

「なぜ、家庭学習をするのか？」の回答として、成績に入るから、居残りがあるから、親に怒られるから、勉強をわかるようになりたいから、などいろんな方向からの回答があげられました。また、授業では問題が解けたが、テストではできなかった。学習内容の定着が不十分であることも各テスト(全国調査、県到達度)の結果からわかっています。



↑1年生から3年生まで集中して聴いている様子

2 家庭学習のルール

- 1, 8時10分までに点検係に提出する。
- 2, 朝、教室でやることはダメです。
- 3, 他人のものを写すこともダメです。
- 4, 1ページをしっかりと埋める。
- 5, 文字は程よい大きさで、丁寧に書く。



↑家庭学習について説明する学力向上担当の守先生

家庭学習は誰のためにやるのか、何のためにやるのか。じっくり考えれば答えは簡単に出てきます。先生のためでもなく、親のためでもなく、それは「自分のためです」「自分自身が、やらなければならない」と意識しなければ学習の定着にはつながらないと思います。「部活があって、疲れて出来ない」は、逃げの口実です。疲れてその日、出来なければ「朝、早く起床して、取り組む」とか、自分で考えて行動しないと本当の学力の定着に結びつかないと思います。その行動が努力です。学力を定着させるためには、一週間のタイムスケジュール作り、自分で学習する時間を設定することが大事です。まだスケジュールを作ったことがない人は、作ってみて実践してみましょう。きっと、いい結果につながると思います。

新任職員の自己紹介1 宮里佐津紀(みやざとさつき 国語 2の1担任)

○西原中学校から転勤してきました。
 ○趣味特技 ハンドボールが大好きです。好きな食べ物は、肉、シュークリーム等など・・・甘いものには目がないです。
 ○好きな言葉 「人生楽しんだもの勝ち!!」これにつきると思います。
 ○抱負 10年前?くらいにも中城中学校で働いていました。戻ってくる事が出来てすごく嬉しいです。中城中の子どもたちと何事にも全力で楽しみたいと思っています。よろしくお願ひします。



新任職員の自己紹介2 田場亜紀(たばあき 心理相談員)

○3月までは、中城小・津覇小の相談員をしていました。
 ○趣味特技 海が大好きです。SUPにはまっています。今からどんどん黒くなります。
 ○好きな言葉 「花よりも花を咲かせる土になれ」
 ○抱負 いい時も、よくない時も一人ひとりに寄り添っていきます。



学校の教育目標について知る!

中城中の学校教育目標は「夢と志を持って、主体的に学び、心豊かで心身たくましく、生き抜く生徒の育成」となっています。

4月14日の学推集会で與那嶺守先生の話のあとに、安田校長先生から本校の学校教育目標について、簡単に説明してもらいました。令和3年度から中学校の学習する内容が新しいものになり、新しい時代に対応できる人材を育てていかなければなりません。

そのため学校の教育目標においても、昨年度の表現をもっとわかりやすくし、21世紀を生き抜く力を身につけた生徒を育てていきます。

学校教育目標の「夢と志を持って主体的に学び」について

3年間の中学校生活を有意義に送るためには、自分自身の将来の夢ややりたい職業などをもち、いろんな学校活動の中で各自で目標を設定して、遂行していくことが重要です。そして、3年後の次のステージに進めるために、進路選択が出てきます。そのために、1年生から自分で物事を考えて、判断し決断できる生徒になってもらいたいと思います。キーワード「自律」(知育) 学校教育目標の「心豊かで、心身たくましく、生き抜く」について

生徒一人ひとり個性を持った人間で、3年間、集団生活を送っていきます。物事の考え方や価値観など多種多様で個々で違います。違って当然ですが、互いを尊重し、認め合う気持ちがないとよりよい集団生活は成り立ちません。相手を思いやる気持ちで助け合い、支え合いながら中城中学校で学んでもらいたいと思います。キーワード「協働」(徳育)

そして、心も体も健康でなければ、学習面も部活動も思うように活動することが出来ません。体力は、人間の活動の源です。健康でなければ物事を成し遂げられませんので、規則正しい生活リズムを身につけ、健康な身体をつくってもらいたいと思います。キーワード「剛健」(体育)

また、自然災害(台風、地震、津波)や交通事故、不審者など事件事故の情報が後を絶たない世の中です。自分の命は、自分で守ることが大切です。そのため、生徒たちには危険回避能力や危険予測能力を身につけてもらいたいと思います。以上、学校教育目標には、知育・徳育・体育の3つにはキーワードとして「自律」「協働」「剛健」が校訓として、当てはめています。私たち教職員は、知育・徳育・体育のバランスのとれた教育活動を行っていきます。今後とも、保護者、地域と連携しながら学校教育に取り組みますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



↑ 学校教育目標を説明する校長

新任職員の自己紹介3 野村肇 (のむらはじめ 国語 1年学年主任)



○具志川東中学校から転勤してきました。
○趣味特技 好きなことは、車やバイクのサビを落とすこと。
○好きな言葉 「話の中に、宝あり」
○抱負 明るく、楽しく、笑顔で頑張ります。

新任職員の自己紹介4 伊波静恵 (いはしずえ 理科 2の4担任)



○鏡丘特別支援学校から転勤してきました。
○趣味特技など 動物とふれあうことが好きです。
○好きな言葉 「ピンチは、チャンス!」
○抱負 中城中学校の生徒と共に、出来ることを一生懸命頑張っていきたいと思います。

GW (ゴールデンウィーク 5/1~5/5) は、不要不急で外出自粛をお願いします

今年のGWの5日間、コロナ感染拡大防止(県内はまん延防止等重点措置期間)のために、部活動や学習塾など決められた活動以外は、ステイホームで過ごして下さい。もし、生徒が県外への移動を行った場合は、PCR検査を関係機関(自己負担)で受けて下さい。ご協力お願いします。なお、中城村役場の健康保険課・健康増進係では、村在住であれば無料のPCR検査があります。要予約 電話895-2172)